

ヴァイオリン協奏曲の魅力を探る 第3回

プログラム

今回は、古今東西のヴァイオリン協奏曲を取り上げその魅力を探って行きます。良く知られた名曲から隠れた名曲まで、ヴァイオリン協奏曲の魅力に迫ります。今日はその第3回です。特製ステレオでお楽しみ下さい。

バッハ：ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調

ユーディ・メニューイン（ヴァイオリンと指揮）

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団（1974年ベルリンLive）

ヴィニャフスキ：ヴァイオリン協奏曲第2番ニ短調～第1楽章～第2楽章途中

サルヴァトーレ・アッカルド（ヴァイオリン）

ズービン・メータ指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団（1976年Live）

ひと休みの音楽

ブラームス：クラリネット三重奏曲～第1楽章

ザビーネ・マイヤー（クラリネット）/ハインリッヒ・シフ（チェロ）

オレグ・マイセンベルク（ピアノ）（1996年ベルリン芸術週間Live）

バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第2番～第1楽章

五嶋みどり（ヴァイオリン）

スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ指揮ジュリアード管弦楽団（1987年Live）

ハチャトゥリアン：ヴァイオリン協奏曲ニ短調～第1楽章

イツァーク・パールマン（ヴァイオリン）

ズービン・メータ指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

ひと休みの音楽

ガーシュイン：歌劇「ポーギーとベス」～サマータイム

ドヴォルザーク：歌劇「ルサルカ」～月に寄せる歌

ルネ・フレミング（ソプラノ）

ジョセフ・コラネーリ指揮東京フィルハーモニー管弦楽団（2001年スタジオLive）

【米倉ライブラリーから】

ヴォルフ＝フェラーリ：ヴァイオリン協奏曲ニ長調～第1楽章、第3楽章

グイーラ・ブスタボ（ヴァイオリン）

ルドルフ・ケンペ指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団（1972年Live）